

# ひらがなって楽しい！

対象児：4歳児きく組

作成者：坂本七海

作成日：2023.02.13

○ねらい 文字や言葉に触れて自分で考えようとする。

『わ』と『れ』にてる！



は——い！！

○保育の振り返り

年長さんに向けてひらがなに少しずつ触れて楽しんでいます。1週間に4文字程度をコツコツ進めてきました。「今日の平仮名は～」と保育者がプリントをもって紹介しようとする、子ども達の方から「『ろ』と『わ』！！」と教えてくれます。「お名前の中に、『ろ』がつく人～」「『ろ』がつくものって何かな？」と、平仮名をじっくり考えられるよう尋ねると、手を挙げて「○○ちゃんも（名前の中に）『ろ』あるね！」「ろうそくの『ろ』！」「わにの『わ』もあるよ！」と元気よく答えてくれます。指文字で空中に文字をみんなで書いてみて、書き順にも触れつつ、自分の鉛筆を使って実際に書きます。3学期から自分の筆箱を使うようになり、子ども達は『消しゴム』を使うことが楽しいようです。中には上手に書けたのに消しちゃう子や、消すために違うことを書きちゃう子もいました。子どもにとっては、消しゴム＝書いた文字を消すことができる面白いアイテム！という感覚なんだなと思い、「消しゴムって不思議よね。面白いね！」と気持ちに寄り添いながらかかわっています。

ただ文字を書いたり読んだりするだけでなく、ひらがなの形を見たり、言葉を考えたり、書くための道具の面白さに触れたりしながら、普段と変わらない遊びの中の活動として楽しめるよう心掛けていきたいです。（健康的な心と体、数量や図形、標識や文字などへの関心、感覚）